

平成29事業年度

決 算 報 告 書

自：平成29年4月 1日

至：平成30年3月31日

国立大学法人宮崎大学

平成29年度 決算報告書

国立大学法人宮崎大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,365	9,575	210	(注1)
施設整備費補助金	283	254	△ 29	
厚生労働省交付金	-	-	-	
補助金等収入	533	1,388	855	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	38	38	0	
自己収入				
授業料、入学料及び検定料収入	2,968	2,966	△ 2	
附属病院収入	18,127	19,658	1,531	(注3)
指定管理料収入	929	229	△ 700	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	507	605	98	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,524	2,295	771	(注5)
引当金取崩	-	47	47	
長期借入金収入	158	154	△ 4	
貸付回収金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	34,432	37,214	2,782	
支出				
業務費				(注6)
教育研究経費	10,490	10,851	361	
診療経費	20,063	20,353	290	
施設整備費	478	447	△ 31	
補助金等	533	1,384	851	(注7)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,524	2,225	701	(注8)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,344	1,331	△ 13	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	34,432	36,594	2,162	
収入－支出	0	620	620	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、特殊要因運営費交付金（退職手当及び年俸制導入促進費）の追加交付や、計画段階で予定していなかった機能強化経費の繰越により、予算額に比して、210百万円増額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、各種補助金の受入額の増加及び指定管理料収入からの移行により、855百万円の増額となっています。
- (注3) 附属病院収入については、平均在院日数短縮や患者数の増加、DPC係数上昇による包括料の増、高額薬品使用量増による注射料収入の増等により、予算額に比して決算額が1,531百万円増額となっています。
- (注4) 指定管理料収入については、人件費相当額が補助金へ移行したことにより、予算額に比して決算額が700百万円の減額となっています。
- (注5) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究及び受託事業等の受入増により、予算額に比して決算額が771百万円増額となっています。
- (注6) 業務費のうち、教育研究経費は、(注1)に示した理由や動物治療収入、農場及び演習林収入に対応する支出額の増、公租公課の支出額の増等により、予算額に比して決算額が361百万円増額となっています。
一方で、診療経費は、(注3)や(注4)に示した理由や、高額手術件数増加に伴う手術材料費の使用量の増、年俸制による教員の雇用促進等により、予算額に比して決算額が290百万円増額となっています。

- (注7) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が851百万円増額となっています。
- (注8) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が701百万円増額となっています。